

# 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,811	3,317	△ 1,506	定期預金利息
基本財産受取配当金	41,250,000	33,000,000	8,250,000	カメイ株 165万株 @25円
基本財産運用益計	41,251,811	33,003,317	8,248,494	
② 受取寄附金				
受取寄附金より振替	19,000,000	10,000,000	9,000,000	カメイ(株)様からの寄附金 1千9百万円を、一旦、指定 正味財産で受ける為
受取寄附金計	19,000,000	10,000,000	9,000,000	
③ 雑収益				
受取利息	1,840,877	1,972,010	△ 131,133	債券利息(未収、償却原価 計上分含む)
雑収益計	1,840,877	1,972,010	△ 131,133	
経常収益計	62,092,688	44,975,327	17,117,361	
(2) 経常費用				
① 事業費				
支給奨学金(国)	30,770,000	19,710,000	11,060,000	高校生・高等専門学校生等
支給奨学金(外)	19,200,000	15,960,000	3,240,000	外国人留学生
給料等	9,486,000	0	9,486,000	事務局給料手当等
旅費交通費	250,440	180,180	70,260	奨学生新規採用時等
通信運搬費	217,540	180,506	37,034	奨学金振込通知郵送料等
福利厚生費	21,144	0	21,144	事務局健康診断実施費用
消耗品費	203,916	12,398	191,518	コピー機使用料等
広告費	63,504	63,504	0	奨学生募集ポスター代
会議費	46,756	42,354	4,402	
諸謝金	360,417	360,417	0	選考委員等
諸手数料	563,052	235,110	327,942	会計システム変更料等
事業費計	61,182,769	36,744,469	24,438,300	
② 管理費				
給料等	1,674,000	0	1,674,000	事務局給料手当等
交際費(管)	105,198	34,170	71,028	
広告費(管)	19,440	19,440	0	公益法人協会共同サイト使用料
役員報酬	781,428	520,253	261,175	理事・監事・評議員
奨学生交流費	825,354	579,157	246,197	留学生レクリエーション等
福利厚生費	3,732	0	3,732	事務局健康診断実施費用
会議費	5,340	11,752	△ 6,412	
旅費交通費	416,990	170,120	246,870	
通信運搬費	77,126	70,414	6,712	

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
消耗品費	64,678	5,044	59,634	
諸会費	140,040	140,040	0	2団体分
保険料	462,710	469,830	△ 7,120	役員賠償責任保険、業務 災害・過誤賠償責任保険
諸手数料	66,284	26,960	39,324	
雑費	221,152	195,850	25,302	カレンダー購入等
管理費計	4,863,472	2,243,030	2,620,442	
経常費用計	66,046,241	38,987,499	27,058,742	
当期経常増減額	△ 3,953,553	5,987,828	△ 9,941,381	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 3,953,553	5,987,828	△ 9,941,381	
一般正味財産期首残高	191,598,182	185,610,354	5,987,828	
一般正味財産期末残高	187,644,629	191,598,182	△ 3,953,553	①
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄附金				
受取寄附金	19,000,000	10,000,000	9,000,000	カメイ(株)様より
受取寄附金計	19,000,000	10,000,000	9,000,000	
② 基本財産評価益				
基本財産評価益	419,100,000	174,900,000	244,200,000	カメイ株式165万株分
基本財産評価益計	419,100,000	174,900,000	244,200,000	
③ 基本財産評価損				
基本財産評価損	0	0	0	
基本財産評価損計	0	0	0	
④ 貸倒引当金戻入				
貸倒引当金戻入	1,924,000	480,000	1,444,000	洗替方式採用
貸倒引当金繰入計	1,924,000	480,000	1,444,000	
⑤ 貸倒引当金繰入				
貸倒引当金繰入	1,845,000	1,924,000	△ 79,000	洗替方式採用
貸倒引当金繰入計	1,845,000	1,924,000	△ 79,000	
⑥ 一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	19,000,000	10,000,000	9,000,000	一般正味財産の受取寄附金 へ振替分
一般正味財産への振替額計	19,000,000	10,000,000	9,000,000	
当期指定正味財産増減額	419,179,000	173,456,000	245,723,000	
指定正味財産期首残高	2,309,420,598	2,135,964,598	173,456,000	
指定正味財産期末残高	2,728,599,598	2,309,420,598	419,179,000	②
III 正味財産期末残高	2,916,244,227	2,501,018,780	415,225,447	①+②

**財 産 目 録**  
平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額	
<b>(流動資産)</b>				
普通預金	普通預金	奨学事業の運営資金として 管理費の運営資金として 奨学事業の運営資金として 奨学事業の運営資金として	5,211,982 3,450,422 3,195,838 104,925	
	七十七銀行一番町支店			
	〃			
	三菱UFJ信託銀行仙台支店			
	仙台銀行本店			
郵便貯金		奨学事業の運営資金として	126,547	
未収金	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	公益目的保有財産である投資有価証券 に対する決算時経過利息計上額 (2銘柄・国債除く) 運用益を奨学金事業の財源として使用	477,271	
前払金		平成30年度分業務災害・過誤賠償責任保険料	224,700	
流動資産合計			12,791,685	
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	定期預金(指定)	三菱UFJ信託銀行仙台支店 (満期日:H30.12.26)	公益目的保有財産であり、運用益を奨学 金事業の財源として使用 寄附者より基本財産として使用を指定	10,000,000
	定期預金(一般)	三菱UFJ信託銀行仙台支店 (満期日:H31.3.7)	公益目的保有財産であり、運用益を奨学 金事業の財源として使用	8,114,000
	投資有価証券 (指定)	みずほ証券 カメイ株式 75万株 3月31日@1,492-	公益目的保有財産であり、運用益を奨学 金事業の財源として使用 寄附者より基本財産として使用を指定	1,119,000,000
		SMBC日興証券 カメイ株式 90万株 3月31日@1,492-	公益目的保有財産であり、運用益を奨学 金事業の財源として使用 寄附者より基本財産として使用を指定	1,342,800,000
特定資産	貸与奨学金 (指定)	在籍及び卒業の大学生、大学院生 (日本人)	公益目的保有財産であり現役及び卒業の 大学生、大学院生に貸与している奨学金 (指定正味財産)	244,030,595
	貸与奨学金準 備金(指定)	七十七銀行一番町支店普通預金	公益目的保有財産であり、貸与奨学金の 増加に対応するための準備資金 (普通預金として保有)(指定正味財産)	14,614,003
	貸倒引当金 (指定)	貸与奨学金返済中の奨学生	貸与奨学金に対応する、貸倒引当金 (指定正味財産)	△1,845,000
その他固定 資産	投資有価証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 (株)ポスコ第13回円貨社債 (額面:1億円、満期日:H30.12.11)	公益目的保有財産であり、運用益を奨学 金事業の財源として使用(年利:1.35%)	100,000,000
		三菱UFJモルガン・スタンレー証券 第1回損害保険ジャパン日本興亜 利払繰延・期限前償還条項付劣後 (額面:6,000万円、満期日:H58.8.8)	公益目的保有財産であり、運用益を奨学 金事業の財源として使用 (年利:H38年まで0.84%、H39年より利率変更)	61,432,584
		三菱UFJモルガン・スタンレー証券 第326回利付国債(10年) (額面:530万円、満期日:H34.12.20)	公益目的保有財産であり、運用益を奨学 金事業の財源として使用(年利:0.70%)	5,306,360
固定資産合計			2,903,452,542	
資産合計			2,916,244,227	
<b>(流動負債)</b>				
流動負債合計			0	
<b>(固定負債)</b>				
固定負債合計			0	
負債合計			0	
正味財産			2,916,244,227	

# 財務諸表に対する注記

(平成30年3月31日)

## 1. 継続事業の前提に関する注記

なし

## 2. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券・・・償却原価法(定額法)

その他有価証券で時価のあるもの

・・・決算日の市場価格等に基づく時価法

### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産・・・なし

### (3) 固定資産の減価償却の方法

固定資産・・・なし

### (4) 貸倒引当金の計上方法

貸倒引当金・・・貸与奨学金について、直近1カ年支払がない者の請求残高全額及び貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上

### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理・・・税込処理

## 3. 会計方針の変更

なし

## 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額、並びにその残高は次の通りです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金				
定期預金(一般)	8,114,000	8,114,000	8,114,000	8,114,000
定期預金(指定)	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
投資有価証券(指定)				
株券	2,042,700,000	419,100,000	0	2,461,800,000
小 計	2,060,814,000	437,214,000	18,114,000	2,479,914,000
特定資産				
貸与奨学金(指定)	243,877,938	31,160,000	31,007,343	244,030,595
貸与奨学金準備金(指定)	14,766,660	31,007,343	31,160,000	14,614,003
貸倒引当金(指定)	△ 1,924,000	△ 1,845,000	△ 1,924,000	△ 1,845,000
小 計	256,720,598	60,322,343	60,243,343	256,799,598
合 計	2,317,534,598	497,536,343	78,357,343	2,736,713,598

注1) 投資有価証券(指定)株券の当期増加額は、評価益額です。

注2) 貸与奨学金準備金(指定)は、指定正味財産である貸与奨学金の増加額を賄うための資金(行政庁指導)で、当期増加額は返還額、当期減少は貸与金額分です。

注3) 貸倒引当金(指定)の当期減少額は、洗替方式の会計処理(間接法)で行った結果の戻入額です。また、特定資産の指定正味財産にマイナス計上しております。

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(内指定正味財産か らの充当額)	(内一般正味財産か らの充当額)	(内負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金				
定期預金(一般)	8,114,000		8,114,000	—
定期預金(指定)	10,000,000	10,000,000		—
投資有価証券(指定)				
株券	2,461,800,000	2,461,800,000		—
小 計	2,479,914,000	2,471,800,000	8,114,000	0
特定資産				
貸与奨学金(指定)	244,030,595	244,030,595		—
貸与奨学金準備金(指定)	14,614,003	14,614,003		
貸倒引当金(指定)	△ 1,845,000	△ 1,845,000		
小 計	256,799,598	256,799,598	0	0
合 計	2,736,713,598	2,728,599,598	8,114,000	0

6. 担保に供している資産

なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産は保有しておりませんので発生しません。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の期末残高及び当該債権の期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残高のみを記載した場合)

間接法の会計処理のため、記載不要です。

9. 保証債務(債務保証を主たる事業目的としている場合は除く。)等の偶発債務

なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次の通りです。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
(国内債券)			
第326回利付国債(10年)	5,306,360	5,503,467	197,107
㈱ポスコ第13回円貨社債	100,000,000	100,428,000	428,000
第1回損保ジャパン			
日本興亜利払繰延・期限			
前償還条項付劣後	61,432,584	59,447,400	△ 1,985,184
合 計	166,738,944	165,378,867	△ 1,360,077

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

なし

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金は保有しておりません。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費充当分受取寄附金への振替額	14,000,000
管理費充当分受取寄附金への振替額	5,000,000
合 計	19,000,000

14. 関連当事者との取引の内容

なし

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

当財団は、キャッシュ・フロー計算書を作成する必要がありません。

16. 重要な後発事象

なし

17. その他

なし

以上

附属明細書  
平成30年3月31日

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記4「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載済みに付き省略

2 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	1,924,000	1,845,000		1,924,000	1,845,000
合 計	1,924,000	1,845,000	0	1,924,000	1,845,000

注記) 当期減少額「その他」は、洗替方式の会計処理による前期計上額の戻入額

以上